

令和3年度事業報告書

1. 業務報告（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

令和3年度における当財団の事業運営は、コロナ感染拡大の継続による国内社会の混乱のなかでありましたが、公益財団法人として引き続き研究機関の調査研究や団体が推進しているプロジェクトに対しての財政的助成援助事業を着実に遂行することができました。

その助成援助事業は、平成25年6月に「助成援助規程」が一部改定されたことを受け、引き続き令和3年度の応募要領を『助成金額は、応募テーマに対して単年度当たり100万円から300万円の範囲で助成すること、及び助成期間については原則として当財団からのみ助成援助を受けている研究者に限り、同一研究テーマに対して3年を限度とて継続応募ができる』として募集を行いました。

応募された233件、4億1,850万円の案件について、助成審査委員会において公平公正に審査を行い、204件の研究テーマに対して3億6,760万円が助成されました。

当財団の資産運用では、保有している特定資産公益目的・管理事業維持資産により年間142,922千円の配当金・受取利息が得られました。

また、基本財産である投資有価証券の配当金は、指定正味財産の基本財産受取配当金額として計上し、翌年度の助成金に充当されます。

個別業務の詳細については以下のとおりです。

1-1 令和3年度助成事業

当年度は、204件 3億6,760万円を助成事業計画に対し助成を行いました。

助成援助実績			合計	大学	その他団体
令和3年度助成実績	件数		204件	202件	2件
	金額		36,760万円	36,160万円	600万円
内 訳			合計	大学	その他団体
A	学術及び科学技術の振興のための研究・開発・調査を目的とするもの	件数	168件	168件	—
		金額	30,360万円	30,360万円	—
B	青少年の健全な育成、科学技術者の育成を目的とするもの	件数	3件	2件	1件
		金額	540万円	340万円	200万円
C	国際相互理解の促進及び経済協力を目的とするもの	件数	7件	7件	—
		金額	1,350万円	1,350万円	—
D	地球環境の保全、自然環境の保護及び整備を目的とするもの	件数	9件	9件	—
		金額	1,490万円	1,490万円	—

E	地域社会の健全な発展、経済活動の促進を目的とするもの	件数	16件	16件	—
		金額	2,620万円	2,620万円	—
F	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とするもの	件数	1件	—	1件
		金額	400万円	—	400万円

令和3年度研究助成一覧(附属明細書)については、別紙となります。

1-2 令和4年度助成応募募集と助成審査委員会

(1) 助成応募募集

令和4年度の助成応募募集は、当財団のホームページに開示している応募要領に従い、一般公募の応募受付は令和3年7月21日から9月16日まで、推薦応募の応募受付は令和3年10月11日から11月30日まで、特別支援機関の応募受付は令和3年9月21日から11月20日までとして募集を行いました。

その応募結果は、一般公募128件2億7,060万円、推薦応募107件2億8,520万円、特別支援機関13件2,350万円、合計248件5億7,930万円でした。

(2) 事前の書類審査

助成審査委員会の各委員には、審査委員会に先立って事務局で作成した応募書類の冊子と審査用紙を昨年11月初旬から12月末までにお送りし書類審査をお願いしました。

助成審査委員6名の方々は約2ヶ月間をかけて精査・評価していただき、事務局に提出。その評価結果を事務局で取り纏め、助成審査委員会での審議案を各委員に提出しました。

(3) 助成審査委員会

その評価の集計結果を基に令和4年2月助成審査委員会を開催して、審査委員の合議による審議の結果、一般公募104件2億2,650万円、推薦応募101件2億7,080万円、特別支援機関13件2,350万円の合計218件5億2,080万円の選定結果が理事会に答申されました。

1-3 資産運用について

令和3年度は、資産運用は特に行いませんでした。

1-4 令和4年度予算理事会

第35回通常(予算)理事会において、書面(決議の省略)による提案3件が理事・監事全員の同意により承認されました。

(1) 令和4年度事業計画

助成審査委員会より答申された助成対象218件助成金額5億2,080万円に基づく事業計画について承認されました。

(2) 令和4年度収支予算

令和4年度の経常収益について、基本財産受取配当金振替額は、前年比140,160千円増の475,957千円とし、特定資産の運用益を含めて経常収益は、603,437千円となること。

経常費用は、研究助成費が520,000千円とし、その他前年比154,696千円

増の560, 217千円となること。経常費用には、財団設立50周年記念品費1,800千円を計上。

また、指定正味財産の基本財産受取配当金は、前年同額の493,893千円と見なし、一般正味財産への振替額を140,160千円増の475,957千円とすることについて承認されました。

2. 庶務の概要

2-1 業務監査

令和3年4月21日 檜垣監事及び田中監事による財産及び会計の監査、業務執行の監査が行われた。

2-2 会議開催事項

理事会、評議員会、助成審査委員会の開催状況は以下のとおり。

(1) 理事会

① 第33回理事会(決算)(令和3年5月20日)

決議事項

第1号議案 公益財団法人第11回定時評議員会開催の件

第2号議案 令和2年度事業報告承認の件

第3号議案 令和2年度決算書類原案(貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財産目録、附属明細書及び財務諸表に対する注記)承認の件

第4号議案 理事候補者6名選任の件

② 第34回理事会(令和3年6月17日)

決議事項

第1号議案 理事長並びに代表理事選定の件

第2号議案 株式の議決権行使の件

③ 第35回定時理事会(令和4年3月18日)

決議事項

第1号議案 令和4年度助成応募申請に対する助成審査委員会答申並びに令和4年度事業計画承認の件

第2号議案 令和4年度収支予算承認の件

第3号議案 助成金援助規程一部改定承認の件

報告事項 代表理事の職務執行の状況の報告

(2) 評議員会

① 第11回定時評議員会(令和3年6月17日)

報告事項 令和2年度(第10期)事業報告の件

決議事項 第1号議案 令和2年度(第10期)決算書類(貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財産目録、附属明細書及び財務諸表に対する注記)承認の件

第2号議案 理事6名選任の件

(3) 助成審査委員会

① 第14回助成審査委員会(書面審議令和4年2月9日~2月17日)

その1 理事長ご挨拶

- その2 令和4年度助成応募申請書の書類審査結果とその分析結果について
- その3 令和4年度の研究助成費の予算枠と配分案についての審議

以上、令和3年度の当財団の主たる活動状況です。

なお、事業報告に係る附属明細書（事業報告の内容を補足する重要な事項）は、「令和3年度研究助成一覧」以外特に該当する事項はありません。